

# 2022年度当初予算 都道府県観光予算アンケート ②北陸信越・中部

調査データ

### 富山県

【当初 観光予算】  
**7,603,418千円(前年度比415.8%)**  
都道府県Go Toトラベル事業による増、所管事業の増

#### 【予算額上位】

- ①新たなGo Toトラベル富山県事業(6,018,000千円)
- ②立山黒部誘客キャンペーン支援事業(150,000千円)
- ③富山県DMO活動推進事業(68,648千円)
- ④富山空港インバウンド利用誘客促進事業費(54,000千円)
- ⑤ホテル・旅館上質化等促進事業(50,000千円)

#### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進 ○敦賀開業に向けた機運醸成事業(36,450千円) ○JRと連携した富山ファン創出事業(22,100千円) ○マイクロツーリズム推進事業(17,400千円)
- インバウンド誘客促進 ○欧米豪デジタルマーケティング推進事業(32,000千円) ○インバウンドSNS等情報発信強化事業(4,600千円) ○国際観光誘客促進PR事業(8,061千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○新たな時代に対応した観光地域づくり支援事業(30,000千円) ○女性による「暮らすような旅」観光サービス事業化プロジェクト(22,800千円) ○戦略的デジタル観光情報発信事業(9,000千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○富山県DMO活動推進事業(68,648千円) ○とやま観光熟業(24,000千円)

#### ◆観光需要喚起策

新たなGo Toトラベル富山県事業  
2022年度当初予算<一部2021年度2月補正予算>(6,318,000千円)  
国の補助制度を活用し、県内外の在住者を対象に宿泊・日帰り旅行代金の割引、土産物店や飲食店等で利用できるクーポンの発行を実施する。

### 長野県

【当初 観光予算】  
**371,412千円(前年度比85.8%)**

#### 【予算額上位】

- ①外国人観光客戦略的誘致推進事業(67,247千円)
- ②観光地域づくり推進事業(67,062千円)
- ③観光情報発信事業(61,855千円)
- ④山岳遭難防止対策事業(43,446千円)
- ⑤山岳総合センター事業(28,099千円)

#### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進 ○ユニバーサルツーリズム推進事業(3,198千円) ○Japan Alps Cyclingブランド構築事業(4,400千円)
- インバウンド誘客促進 ○外国人観光客戦略的誘致推進事業(67,247千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○観光地域づくり推進事業(67,062千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○観光業就業促進・生産性向上対策事業(1,402千円)

#### ◆観光需要喚起策

国内誘客回復緊急事業  
2021年度1月補正(30,493,088千円) 実施期間=未定  
旅行商品・宿泊割引および観光クーポンの発行による観光需要喚起(いわゆる「県版Go Toトラベル」)。

### 新潟県

【当初 観光予算】  
**1,979,988千円(前年度比110.8%)**  
2022年度の組織改編により観光部署に文化とスポーツに関する部署を移管し、観光文化スポーツ部に改編したが、文化およびスポーツ部署における誘客事業の予算は含んでいない

#### 【予算額上位】

- ①(株)新潟ふるさと村経営改善資金貸付金(713,000千円) ②少雪対策設備整備資金貸付金(187,110千円) ③新潟ふるさと村管理運営費(146,463千円) ④観光施設改善資金貸付金(81,660千円) ⑤コンベンション誘致推進事業(76,330千円)

#### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進 ○教育旅行誘致推進事業(72,104千円) ○にいがたサイクルツーリズム推進事業(6,936千円) ○佐渡金銀山を核とした交流人口拡大事業(7,800千円)
- インバウンド誘客促進 ○インバウンドデジタルマーケティング推進事業(46,292千円) ○FIT向けコンテンツ情報発信・拡散事業(40,500千円) ○スノーリゾート新潟促進事業(インバウンド分)31,700千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○観光地域づくり支援事業補助金(12,000千円) ○観光基盤整備事業補助金(59,231千円) ○にいがた観光ファンクラブ推進事業(30,640千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○新潟ガストロノミーツーリズム推進事業(33,600千円) ○地域イベント開催支援事業補助金(30,000千円) ○「日本版DMO」形成促進事業(1,663千円)

#### ◆観光需要喚起策

県内観光需要喚起緊急対策事業  
2021年度2月補正(20,540,939千円) 実施期間=未定  
国の補助制度を活用し、全国から観光需要を取り込み、観光産業を支援する。県内外の在住者を対象に宿泊・日帰り旅行代金の割引、土産物店や飲食店等で利用できるクーポンの発行を実施する。

### 岐阜県

【当初 観光予算】  
**1,251,335千円(前年度比88%)**

#### 【予算額上位】

- ①戦国・武将観光をテーマとした県内外でのイベント・PRの展開(325,061千円)
- ②戦国・武将観光の核となる岐阜関ヶ原古戦場記念館の運営(259,305千円)
- ③大河ドラマ放送を契機とした本県の魅力発信(71,944千円)
- ④欧米豪、アジアに向けた誘客プロモーションの展開(64,156千円)
- ⑤「清流の国ぎふ」を巡る誘客キャンペーンの展開(58,177千円)

#### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進 ○大河ドラマ放送を契機とした本県の魅力発信(71,944千円) ○“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン(14,061千円) ○デジタルツアーを活用した誘客促進(5,058千円)
- インバウンド誘客促進 ○欧米豪、アジアに向けた誘客プロモーションの展開(64,156千円) ○インバウンド向けドライブツーリズムの推進(15,350千円) ○インバウンド向け体験プログラムの魅力発信(13,000千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○デジタルマーケティングの更なる推進(46,500千円) ○岐阜県版サステナブル・ツーリズムの確立(13,624千円) ○木曾川中流域における持続可能な観光地域づくり(12,300千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○デジタル技術を活用した宿泊施設における生産性向上(25,000千円) ○地域連携による周遊観光の促進(31,000千円) ○「日本版DMO」を核とした観光地域づくり(12,000千円)

#### ◆観光需要喚起策

“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン事業 2021年度3月補正・2022年度当初予算(12,403,125千円) 実施期間=6月1~30日 7月以降は感染状況を見極めながら実施予定 新たなGo Toトラベル事業としてキャンペーンを展開。 ※電子観光クーポン「ぎふ旅コイン」の拡大展開(2021年度3月補正/300,000千円) 実施期間=上記キャンペーンと併せて実施

### 福井県

【当初 観光予算】  
**12,718,788千円(前年度比122.7%)**  
恐竜博物館機能強化、日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」化推進事業による増

#### 【予算額上位】

- ①恐竜博物館機能強化事業(4,449,765千円)
- ②県営球場照明設備改修事業(1,222,000千円)
- ③日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」化推進事業(613,634千円)
- ④東尋坊活性化支援事業(365,817千円)
- ⑤周遊・滞在型観光推進事業(343,157千円)

#### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進 ○北陸新幹線福井・敦賀開業カウントダウン首都圏プロモーション事業(68,309千円) ○関西・中京圏からの誘客強化事業(56,034千円) ○北陸新幹線開業に向けたメディアプロモーション事業(39,700千円)
- インバウンド誘客促進 ○インバウンド向けデジタルマーケティング推進事業(26,099千円) ○ZENによる誘客促進事業(16,400千円) ○東南アジア市場新規開拓事業(4,360千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○周遊・滞在型観光推進事業(343,157千円) ○民宿リニューアル支援事業(214,578千円) ○稼ぐ観光地づくり応援プロジェクト事業(102,502千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○DMOによる観光地域づくり推進事業(163,755千円) ○県民協働おもてなし事業(42,782千円) ○ガイドングツアー造成事業(4,119千円)

#### ◆観光需要喚起策

県内観光促進事業  
2021年度2月補正(7,995,571千円) 実施期間=未定  
コロナウイルスの影響を受ける県内の宿泊事業者や旅行会社、物販事業者、バス会社等を支援するため、国のGo Toトラベル終了後も県独自の旅行代金割引等を実施し、県内観光を促進。

### 石川県

【当初 観光予算】  
**987,369千円(前年度比66.7%)**  
前年度比は21年度のファンドの延長による増額を除く/観光需要喚起策は補正予算に計上

#### 【予算額上位】

- ①能登・加賀・金沢の魅力を活かした誘客イベントの開催(100,000千円)
- ②コロナ禍のニーズを踏まえた3大都市圏からの誘客推進(65,440千円)
- ③加賀百万石回遊ルートの更なる魅力向上(43,600千円)
- ④旅行商品造成に向けた魅力づくりの促進(34,800千円)
- ⑤コンベンション誘致の推進(40,000千円)

#### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進 ○北陸3県と大手旅行会社の連携による全国的な誘客キャンペーン(10,000千円) ○コロナ禍のニーズを踏まえた3大都市圏からの誘客推進(65,440千円) ○「いしかわ観光コンシェルジュ」による誘客推進(21,000千円)
- インバウンド誘客促進 ○外国人旅行者のニーズに対応した観光素材の磨き上げ(2,000千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○能登・加賀・金沢の魅力を活かした誘客イベントの開催(100,000千円) ○加賀百万石回遊ルートの更なる魅力向上(43,600千円) ○旅行商品造成に向けた魅力づくりの促進(34,800千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○いしかわ観光創造塾の開催(1,600千円)

#### ◆観光需要喚起策

Go Toいしかわキャンペーン(2021年度2月補正/12,200,000千円)(2022年度当初/30,000千円) 実施期間=未定  
県内外の在住者に宿泊・日帰り旅行代金の割引、土産物店や飲食店等で利用できるクーポンの発行を実施する。併せて、旅行商品購入者に対する県特産品プレゼントキャンペーンを実施する。  
○県民向け県内旅行応援事業 2021年度2月補正予算(1,500,000千円) 実施期間=2022年3月22日~6月30日

### 三重県

【当初 観光予算】  
**2,965,327千円(前年度比156.7%)**

#### 【予算額上位】

- ①みえ観光の産業化推進事業費(1,816,390千円)
- ②みえの観光地づくり推進事業費(385,238千円)
- ③三重の観光資源を活かした拠点滞在型観光推進事業費(97,319千円)
- ④アフターコロナ・インバウンド復活事業費(51,655千円)
- ⑤観光事業推進費(38,865千円)

#### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進 ○みえ観光の産業化推進事業(1,816,390千円) ○三重の観光資源を活かした拠点滞在型観光推進事業(97,319千円) ○五感で楽しむ×三重の魅力=おとたびみたび創出事業費(9,971千円)
- インバウンド誘客促進 ○アフターコロナ・インバウンド復活事業費(51,655千円) ○観光デジタルファースト推進事業費(28,087千円) ○海外誘客推進プロジェクト事業費(14,651千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○みえ観光の産業化推進事業(1,816,390千円) ○みえの観光地づくり推進事業(385,238千円) ○三重の観光資源を活かした拠点滞在型観光推進事業(97,319千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○みえ観光の産業化推進事業費(1,816,390千円) ○みえの観光地づくり推進事業費(385,238千円)

#### ◆観光需要喚起策

—

### 愛知県

【当初 観光予算】  
**755,810千円(前年度比71.2%)**  
大河ドラマを活用した誘客に関する経費の増

#### 【予算額上位】

- ①ジブリパーク周遊観光促進事業費(142,172千円)
- ②大河ドラマ活用誘客促進事業費(95,584千円)
- ③武将観光情報発信事業費(78,996千円)
- ④観光地域活性化支援事業費(76,798千円)
- ⑤ハート・オブ・ジャパン誘客促進事業費(47,755千円)

#### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進 ○ジブリパーク周遊観光促進事業費(142,172千円) ○大河ドラマ活用誘客促進事業費(95,584千円) ○武将観光情報発信事業費(78,996千円)
- インバウンド誘客促進 ○ハート・オブ・ジャパン誘客促進事業費(47,755千円) ○外国人旅行者誘致強化事業費(26,100千円) ○外国人旅行者受入環境整備促進事業費(5,499千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○観光デジタルマーケティング推進事業費(20,945千円) ○街道観光推進事業(12,942千円) ○愛知のお城観光推進事業費(11,542千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○あいち観光戦略推進費(19,644千円) ○観光地域活性化支援事業費(76,798千円) ○観光キャンペーン推進事業負担金(7,739千円)

#### ◆観光需要喚起策

新たなGo Toトラベル事業(県による実施)  
2021年度2月補正(12,810,203千円) 実施期間=未定  
国の補助制度を活用し、全国から観光需要を取り込み、県内の観光産業を支援する(宿泊旅行商品・宿泊の代金の一部を割引分として電子マネー等で還元/旅行商品を企画する旅行者に対し、代金の一部を補助して割引を実施 など)

### 静岡県

【当初 観光予算】  
**2,663,366千円(前年度比85.5%)**  
2021年度補正予算(2月補正)を含めると26,969,366千円

#### 【予算額上位】

- ①地域観光支援事業費(24,286,000千円)※2021年度補正予算(2月補正) ②観光施設整備事業費(1,313,466千円) ③しずおか元気旅推進関連事業費(316,500千円) ④駿河湾フェリー利活用推進事業費(233,700千円) ⑤誘客推進事業費助成(188,000千円)

#### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進 ○地域観光支援事業費(24,286,000千円)※同 ○しずおか元気旅推進関連事業費(316,500千円) ○歴史・文化資源を活用した広域連携事業費(100,500千円)
- インバウンド誘客促進 ○誘客推進事業費助成(133,000千円) ○誘客推進事業費(55,000千円) ○浙江省誘客強化事業費(7,000千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○歴史・文化資源を活用した広域連携事業費(100,500千円) ○中央日本四県観光交流促進事業費(90,000千円) ○地域資源を活かした観光促進事業費(30,000千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○誘客推進事業費助成(133,000千円) ○観光地ワーケーション受入促進事業助成(107,200千円) ○ガストロノミーツーリズム推進事業(40,000千円)

#### ◆観光需要喚起策

しずおか元気旅推進関連事業、地域観光支援事業  
2021年度2月補正(24,286,000千円) 実施時期=未定  
県内への宿泊および日帰り旅行代金の割引、土産物店や飲食店等で利用できる地域クーポンの発行等を実施し、観光需要の喚起を図る。